



Association for Corporate Support of the Arts
社団法人 企業メセナ協議会

メ
セ
ナ

MECENAT AWARDS 2007

ア
ワ
ー
ド



メセナ アワード 2007

企業メセナ協議会では
企業によるメセナ(芸術文化支援)の充実と
社会からの関心を高めることを目的として、
1991年に「メセナ大賞」を創設いたしました。
「メセナ アワード2007」では、
日本国内に所在する企業や企業財団によって
2006年4月から07年3月までに実施された
優れたメセナ活動を表彰いたします。

メセナアワード2007 トロフィー

受賞企業には、表彰状とトロフィーを贈呈します。



蒼-2007

ガラス積層, 39×20×17cm

メセナ大賞部門 トロフィー制作

生田丹代子 (いくた・によこ)

ガラス作家。京都市生まれ。京都薬科大学卒業後、創作活動を開始する。1982年より国内外の作品展に出品、85年には第2回インターグラスシンポジウム(チェコスロバキア)にて招待制作。87年ローザンヌ装飾美術館(スイス)にて個展を開催。以後、国際ガラス展などで数々の賞を受賞。東京国立近代美術館、ボイマンス・ベウニングン美術館(オランダ)などが作品を所蔵。現在、京都のアトリエにて制作活動中。

制作コンセプト●一枚一枚板ガラスを切り、とがったコバをとり、一枚ずつ重ね合わせた板ガラスが作品となります。光はガラスの断面で反射したり透過したりします。光が変化すると反射する面も変化し、作品の表情が変わります。作品は光により生命を与えられます。文化が人々の日々の暮らしから時を重ねて育まれることと似ているように思います。

「メセナ大賞部門」のトロフィー制作にあたっては、アートフロントギャラリーにご協力をいただきました。

ごあいさつ

このたび「メセナ アワード2007」の受賞活動を決定いたしました。受賞される企業ならびに団体の皆様、誠におめでとうございます。

本賞は、優れたメセナ活動をおこなった企業や企業財団等に対して、その功績を称え、活動のいっそうの充実を祈念してお贈りするものです。1991年に「メセナ大賞」として創設して以来、本年度で17回目を数えますが、2004年より「メセナ アワード」と改定し、文化庁との連携のもとに進めております。

今回も、全国より多数のご応募をいただきました。ご応募ならびにご推薦を賜りました皆様に厚くお礼申し上げます。いずれの活動も創意工夫に満ちた内容で、毎年のことながら、多くの企業が芸術文化への取り組みを通じて豊かな社会の実現を目指しておられることに深い感銘を覚えます。こうした活動を日々推進している企業のご努力に、心から敬意を表するものです。

いまの日本社会は、地域間格差や少子高齢化をはじめ、さまざまな課題を抱えております。そうしたなか、芸術文化のもつ創造力や先駆性・多様性が、地域あるいは経済に活力をもたらすと期待されており、企業も自らが果たすべき社会的責任の一環として芸術文化の振興をとらえています。今回受賞される皆様は、各地域で、それぞれに個性を発揮しながら、その牽引役を担ってこられました。

あらためまして、数多くの応募のなかから受賞活動を選考するにあたり、真摯な議論を尽くしていただいた審査委員の皆様にも、心よりお礼を申し上げます。

これからも、メセナ運動の推進に励むとともに、日本の芸術文化振興のため多くの方々と手を携えてまいる所存です。皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

社団法人企業メセナ協議会
会長 福原義春

審査委員

いとうせいこう

作家、クリエイター。活字や映像、舞台、音楽、ニューメディアなど幅広いジャンルで表現活動を行う。著書に「ポタニカルライフ」、「見仏記」シリーズ等多数。昨年より、園芸ライフスタイル・マガジン「PLANTED」（毎日新聞社）の編集長。11月より文化放送の新番組「グリーンフェスタ」で久々にラジオのパーソナリティを行い、来年はデジタルショートアワード「600秒」の審査員も務める。

大笹吉雄（おおざさ・よしお）

演劇評論家。主な著書に「日本現代演劇史」（全8巻、続刊予定）、「花顔の人・花柳章太郎伝」、「現代演劇の森」、「女優 杉村春子」ほか。サントリー学芸賞、大佛次郎賞受賞。紀伊國屋演劇賞、朝日舞台芸術賞等の選考委員を務めるほか、日韓演劇交流センター会長、日本演劇学会理事、日本劇団協議会理事、としま未来文化財団理事、新国立劇場運営財団評議員等を務める。

岡部真一郎（おかべ・しんいちろう）

音楽学者・評論家、明治学院大学教授。専攻は音楽学、特に20世紀音楽および同時代音楽。「日本経済新聞」、「朝日新聞」、「レコード芸術」、「音楽の友」等で評論活動を展開するほか、NHKテレビ・ラジオの音楽番組の解説、キャスターなどを務める。著作に「ヴェーベルン 西洋音楽史のプリズム」（2004年）、「消費社会の指揮者像」、「装置としてのオペラータン・ドゥン〈マルコ・ポーロ〉序論」などがある。

榊山紘一（かばやま・こういち）

東京大学名誉教授、印刷博物館館長。元・国立西洋美術館長。専攻は西洋中世史、西洋文化史。現代における市民社会、地域社会と、学術・文化・芸術活動との連携や協調のあり方を幅広く探る。著書に「西洋学事始」（82年）、「ルネサンスと地中海」（96年）、「地中海一人と町の肖像」（2006年）、共著「解はひとつでない—グローバリゼーションを超えて」（2004年）など多数。

北川フラム（きたがわ・ふらむ）

アートディレクター、アートフロントギャラリー主宰。地中美術館総合ディレクター。女子美術大学教授。主なプロデュースとして「アントニオ・ガウディ展」（78年）、「アバルトヘイト否 国際美術展」（88年）等。まちづくりの実践では「ファーレ立川アート計画」、「越後妻有アートネックレス整備構想」ほか。2000年より「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」の総合ディレクターを務める。

榊崎洋子（ならざき・ようこ）

武蔵野音楽大学教授。音楽学専攻。愛知県立芸術大学教授を経て2005年より現職。「毎日新聞」ほかで音楽会批評を執筆。著書「武満徹と三善晃の作曲様式—無調性と音群作法をめぐって」（94年）で第9回京都音楽賞研究評論部門賞受賞。他に「日本の管弦楽作品表 1912—1992」（94年）、「作曲家◎人と作品 武満徹」（2005年）、共著に「A Way a Lone : Writings on Toru Takemitsu」（2002）がある。

山根基世（やまね・もとよ）

LLP ことばの社代表。NHKアナウンサー現役時代、旅番組で全国各地取材するほか。10年あまり美術番組を担当し、400人以上の芸術家を取材する。国土庁地域表彰委員、文化庁国語審議会委員などを務める。2000年、放送文化基金賞受賞。著書に「であいの旅」（91年）、「歩きながら」（94年）、「ことばで「私」を育てる」（99年）等がある。

福地茂雄（ふくち・しげお）

[社]企業メセナ協議会理事長、アサヒビール[株]相談役。1957年、朝日麦酒（現アサヒビール）入社。京都支店長、大阪支社長を経て、96年代表取締役副社長、99年代表取締役社長、2002年代表取締役会長、[財]アサヒビール芸術文化財団理事長を歴任。06年より現職。07年、東京芸術劇場の館長に就任する。

※文化庁長官賞の選考には、文化庁担当者が審査会に加わりました。

選考経過

「メセナアワード2007」は、4月初めより5月末まで自薦・他薦により案件を募集し、30件の推薦を含む142件（122社・団体）のご応募を頂戴しました。これらの活動について、協議会会員の有志からなる大賞部会で約3ヶ月にわたる調査・取材をおこない、9月の審査会にはからせていただきました。

全国から寄せられた案件を見ると、音楽、美術をはじめ、舞台芸術や文学、伝統芸能まで幅広い分野を対象とする活動が展開されていることがわかります。方法も多岐にわたり、文化施設の運営や文化催事の開催、コンクールなどの他、企業独自の技術やマンパワーを活かした取り組みや、NPOや市民と連携して活動を進めている例なども注目されました。また、地域の文化振興や次世代育成を目的に、子どもを含め多くの人が芸術に触れる機会を提供する活動も多数あり、メセナの広がりを実感しました。

「メセナ大賞部門」については、芸術文化の向上・普及への貢献度、地域文化の醸成、企業の主体性・独自性、活動の発展性・革新性・継続性などの観点から、受賞にふさわしいと思われる活動を審議いたしました。その結果、芸術文化振興にもっとも高く貢献した活動として、[株]資生堂に「メセナ大賞」をお贈りすることとなりました。88年もの長きにわたり資生堂ギャラリーを運営し、優れた美術家を数多く輩出するとともに、企業メセナの旗振り役として尽力してこられた成果がひととき高く評価されたものです。その他の「メセナ大賞部門」受賞活動5件については、特に評価された点を賞の名前に反映するよう、審査会にて考案いたしました。

また「文化庁長官賞部門」においては、地域住民や子どもたちへの影響力、社会的な認知度、活動の独自性といった点が重視されました。このたび受賞されたアサヒビール大山崎山荘美術館の活動については、大学や地域住民との連携により美術館活動を進めている点が、特に評価されました。

なお、惜しくも受賞に至らなかったなかにも今後の展開が期待される活動が多くあり、引き続きのご応募をいただきたく思います。

社団法人 企業メセナ協議会
大賞部会

メセナアワード2007 受賞企業・活動の紹介

紹介ページ

メセナ大賞部門

メセナ大賞	株式会社 資生堂 資生堂ギャラリーの運営	p06
-------	--------------------------------	-----

地域文化振興賞	北野建設株式会社 信州に根ざした「北野美術館」 および「北野文芸座」等の芸術文化活動	p08
---------	---	-----

企画運営賞	財団法人 東京オペラシティ文化財団 東京オペラシティにおける 音楽・美術事業の企画運営	p10
-------	--	-----

バックステージ支援賞	日本生命保険相互会社 財団法人 ニッセイ文化振興財団 舞台芸術を表と裏から支える、 総合的な支援活動	p12
------------	---	-----

体感音響賞	パイオニア株式会社 「身体で聴こう音楽会」の開催および企画運営	p14
-------	---	-----

俳壇ネットワーク賞	マルホ株式会社 全国俳誌ダイジェスト「俳壇抄」の発行	p16
-----------	--------------------------------------	-----

文化庁長官賞部門

文化庁長官賞	財団法人 アサヒビール芸術文化財団 アサヒビール大山崎山荘美術館の 総合的な芸術振興活動	p18
--------	---	-----

メセナ大賞



1928年頃のギャラリー：竹川町(現・銀座7丁目)の旧化粧品部2階

株式会社 資生堂

資生堂ギャラリーの運営

資生堂ギャラリーは、初代社長の福原信三により1919(大正8)年に開設された、現存する日本最古の画廊である。銀座の店舗2階を才能ある若手作家に提供することから始まった同ギャラリーは、88年にわたる歳月のなかで数多の美術家を世に送り出し、今日もなお新たな時代の表現を求めている。

開廊以来、多くの美術家に発表の場として貸与する一方で、逸早く自主企画展にも取り組んできた。なかでも1947年に発足した「椿会」は一定期間同じメンバーで開催するグループ展で、川島理一郎や梅原龍三郎らが参加した「第一次椿会」から、現代美術の中堅からなる「第六次椿会」へと続いている。また、75年から20年間行われた「現代工藝展」の出展作家のうち半数以上が後に人間国宝に認定されていることから、その先見の明が伺われよう。さらに「椿会展」ならびに「現代工藝展」では、毎回、出品された作家の新作を購入することで創作活動を支えてきた。このコレクションを常設展示すべく、78年には静岡県掛川市に資生堂アートハウスが開設されている。

90年からは、同時代のグローバルな美術の動向に注目し、「海外新進日本人作家紹介展」や「亜細亜散歩」など、欧米やアジアのアーティストを紹介する企画を実施。2001年のビル改装で地階に移転してからも、天井高5m超の空間を活かした多様な現代美術展を続けてきた。これらの企画展で取り上げたアーティストがその後国際展に招聘されることも多く、そうした機会にも継続的なサポートを行っている。そして06年からは、「新進美術家の登竜門」というギャラリー創設の原点に立ち戻り、初の公募展「shiseido art egg」をスタートさせた。

企業メセナの地平を拓いてきた資生堂、その根幹をなす活動として、これからも先駆者としての歩みを続けてほしい。

現在のギャラリー：「時光—蔡國強と資生堂」展会場風景（2007年6月）



評価ポイント 日本のメセナの草分け的存在であり、企業の独自性とも極めてうまく連動している。活動を継続しつつ常に革新的な取り組みで、高いメセナの手精神を保っている。

企業プロフィール（2007年3月末現在）

本社所在地	東京都中央区	資本金	645億円
業種	化学	従業員数	3,344人
設立年	1872年	URL	www.shiseido.co.jp/social/html

地域文化振興賞



北野建設株式会社

信州に根ざした「北野美術館」および「北野文芸座」等の芸術文化活動

「建築は創造であり、芸術である」とのポリシーを掲げる北野建設は、1968年、善光寺平・長野市の静かな郊外に北野美術館を設立した。長野県下でも逸早い私立の美術館で、北野家の父子二代にわたる長年のコレクションを公開したものだ。開館後も引き続き作品収集に努めており、現在、日本画・洋画・彫刻・書跡・工芸品・武具類等約600点を有する。同館では、これら所蔵品による常設展を季節ごとに年4回開催するほか、ギャラリートークや、歴史講座、キッズスクールなどを実施している。

また、長野市街の本社西館を建設するにあたり、92年に「北野建設彫刻ギャラリー」を併設。泰西の名作のほか、県出身の彫刻家を含む邦人作家の秀作を設置して広く公開している。

さらに94年には、善光寺の表参道沿いに「北野文芸座」を開設。多くの参拝者が集い、芝居小屋等が軒を連ねたかつての善光寺門前を彷彿とさせる佇まいを創り出した。意匠を凝らした建物の外観は歌舞伎座風で、大屋根には日本瓦を頂き、唐破風の曲線が美しい

銅板葺きの屋根を備えている。舞台周りの設計に際しては、歌舞伎界の重鎮・尾上梅幸の意見を取り入れ、385席という小規模な施設ながら、「役者の息吹を肌で感じられる」本格的な伝統芸能上演の場となった。開設以来、歌舞伎、文楽、能、狂言、落語、日本舞踊等の自主企画を実施し、年間約20公演を手掛けている。

2003年には、文芸座の並びに、北野美術館の分館として「北野カルチュラルセンター」をオープンさせた。斬新な外観と充実した設備を整えた多目的スペースがあり、さまざまな展示や演奏会、講座など、地域住民が集う文化発信拠点となっている。また昨今は、文芸座とカルチュラルセンターの連携も進められており、善光寺表参道に新たな魅力をもたらす存在として期待されている。

歌舞伎公演の設え。劇場の壁には木曾漆塗りのパネルが取り付けられている。



評価ポイント 美術館等の運営を通じて、地域の活性化と文化の醸成に貢献してきた。多彩な企画の実践により、地域住民とのコミュニケーションが築かれている。

企業プロフィール (2007年3月末現在)

本社所在地	長野県長野市	資本金	91億1,649万円
業種	建設	従業員数	549人
設立年	1946年8月	URL	www.kitano.co.jp

企画運営賞



武満徹没後10年特別企画「武満徹—Visions in Time」オーケストラ・コンサート「武満徹の宇宙」

©大塚道治

財団法人 東京オペラシティ文化財団

東京オペラシティにおける音楽・美術事業の企画運営

新宿・初台にある「東京オペラシティ」は、芸術文化、ビジネス、アメニティの3つを融合した一大街区として1996年に誕生した。新国立劇場の建設に伴う街区開発プロジェクトで、民間地権者6社*により文化施設の建設が検討され、運営団体として東京オペラシティ文化財団を設立。97年にはコンサートホールとリサイタルホールが、99年にはアートギャラリーが開設された。

作曲家の故・武満徹を初代芸術監督に迎え、音楽と美術の両分野における意欲的な事業を展開。「タケミツ メモリアル」と名づけられた1,632席のコンサートホールでは、作曲コンクール「武満徹作曲賞」を実施し、この本選演奏会を含む音楽フェスティバル「コンポージアム」を毎年5月に開催している。また、286席のリサイタルホールでは、多彩な演奏家が登場する「B→C」を年10回行っている。「バッハ(B)」から「コンテンポラリー(C)」作品を軸に、演奏家が独自のプログラムを構成するものだ。他にも、子ども達にリハーサルを一部公開する「リングリング・コンサート」や、シニア世代を対象と

した「ウィークデイ・ティータイム・コンサート」など広い客層に訴えかけている。

一方のアートギャラリーは、3・4階あわせて約1,000㎡の広さを有する。年4回の企画展では現代美術や建築など国内外の多様な表現活動を紹介。また収蔵品展では、地権者である寺田小太郎より寄贈された近現代美術のコレクション約2,700点を順次公開している。さらに同コレクションの中核をなす画家・難波田龍起の頭文字をとって、若手作家を育成する「プロジェクトN」を手掛けている。

2006年は「武満徹没後10年特別企画」として、音楽と美術の共同プロジェクトが開催された。都市に賑わいをもたらす文化拠点として、これからも幅広い活動を展開してほしい。

*2007年現在は次の5社 | 日本生命保険[相]、エヌ・ティ・ティ都市開発[株]、小田急電鉄[株]、ジャパンリアルエステイト投資法人、相互物産[株]

「藤森建築と路上観察—第10回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展帰国展」



評価ポイント 専門性の高いクリエイティブなプログラムに取り組んでいる。複数企業による財団設立をはじめ、文化施設の運営に対する総合的な企画力がある。

財団プロフィール (2007年3月現在)

財団所在地	東京都新宿区	正味財産	20億7,000万円
業種	財団	職員数	27人
設立年	1995年	URL	www.operacity.jp

バックステージ支援賞



日本生命保険相互会社／財団法人ニッセイ文化振興財団 舞台芸術を表と裏から支える、総合的な支援活動

日生劇場は1963年、日本生命の創業70周年を記念して開設された。国内外のオペラや演劇、ミュージカル等を上演してきたが、なかでも64年から続く「ニッセイ名作劇場」は、劇団四季による子どものためのミュージカルに小学校6年生を無料招待するもので、日生劇場はじめ全国11都市を巡回している。これまでの43年間で招待した児童は665万人を超え、親子あるいは三代にわたって鑑賞した観客もいるという。

劇場の運営を担うニッセイ文化振興財団は、73年にニッセイ児童文化振興財団として設立。93年に現在の呼称に改変して以来、優れた舞台芸術作品の紹介とともに、舞台技術者の育成にも力を入れてきた。

毎年夏に催される「国際ファミリーフェスティバル」は93年のスタート。バレエや大型人形劇、音楽ドラマなどバラエティに富んだ内容で、親子で舞台に親しむ機会として好評を博している。また「NISSAY OPERA」シリーズでは、実力派のキャスト・スタッフによ

るオペラを上演し、79年より「青少年のためのオペラ教室」として中学・高校生を廉価な料金で、解説を交えた上演を行っている。96年からは、キャストのオーディションを行い、若いオペラ歌手の起用にも積極的だ。さらに、同公演の舞台セットを用いた「舞台フォーラム」を93年から実施。演出家や技術者が現場を案内するとあって、衣装や舞台美術関係の学生などが多数参加している。

そして95年には、「ニッセイ・バックステージ賞」を創設。舞台美術の製作や技術者、演劇通訳など幅広い「裏方さん」にスポットをあて、長年にわたる功績を称えるものだ。受賞者には賞金とともに70歳からの終身年金を贈呈するなど、本業を活かした貴重な支援を行っている。

舞台芸術の愛好者を拡大する一方、舞台裏にも注目した取り組みで、総合的な活動を展開してきた。

第44回ニッセイ名作劇場「ユタと不思議な仲間たち」



評価ポイント 舞台を支える裏方の大切さを認知させる取り組みで、大変意義深い。保険会社ならではのメセナであり、他に例のない顕彰事業である。

企業／財団プロフィール(2006年10月現在)

本社／財団所在地 東京都千代田区

資本金／正味財産 9,000億円／15億2,826万円

業種 保険／財団

従業員／職員数 62,757人／37人

設立年 1889年／1973年

URL www.nissay.co.jp

www.nissaytheatre.or.jp

体感音響賞



パイオニア本社ロビーで開かれる「身体で聴こう音楽会」

パイオニア株式会社

「身体で聴こう音楽会」の開催および企画運営

パイオニアの創業者・松本望が考案した「体感音響システム」は、椅子から音の振動が伝わることで音楽の臨場感を楽しめるものだ。システムが開発された80年代初頭には本格的な普及には至らなかったが、聴覚障害のある人たちから「この椅子に座ると音楽が聞きやすい」との声が寄せられた。そこでである社員が、社会貢献活動に活かさないかと提案したことから、「身体で聴こう音楽会」は始まった。

メインとなる活動は、本社ロビーで月一回開かれる定期コンサートだ。プロの演奏家から音大生、プラスバンドや社内コーラスグループまで登場する多彩な内容で、1992年にスタートして以来休むことなく続けられてきた。毎回、100名ほどのお客が集まるロビーには、普通の椅子とともに「体感音響システム」の椅子が並べられる。会場設営や司会、字幕や手話通訳も交えたコンサートの運営は、専任の事務局のほかは社員とその家族のボランティアによる。

当初は東京近辺の聴覚障害者団体等に呼びかけていたコンサートだが、活動の周知が進むにつれて外部からも協力要請が来るよう

になった。なかでも日本フィルハーモニー交響楽団等が主催するコンサートでは、音楽ホールに数十席分の「体感音響システム」を設置して聴覚障害の方々を招いている。

さらに、ろう学校での演奏会や、聴覚障害者を対象とした音楽イベントにも機材を貸出し、そのオペレーションも手伝う。協力依頼が増えてきたことを受け、聴覚障害者のニーズを取り入れた運搬も容易な改良型を新たに製作、65台のシステムをフル活用しての対応だ。活動は海外にも広がり、昨年はベルギーでの演奏会を実現させた他、シンガポールやアメリカでも継続開催している。

今後も、パイオニアの企業理念「より多くの人と、感動を」を具現化する活動として、音楽を楽しむ人の輪を広げていくことだろう。

体育館での演奏会などにも「体感音響システム」は活用される



評価ポイント 自社の技術を活かした独自性ある社会貢献である。多くのボランティアに支えられた地道な活動が、徐々に広がりを見せている。

企業プロフィール (2007年3月現在)

本社所在地	東京都目黒区	資本金	490億4,850万円
業種	電機機器 (音響・映像)	従業員数	3万7,622人 (連結ベース)
設立年	1947年	URL	pioneer.jp/citizen/karadadekikou

俳壇ネットワーク賞



マルホ株式会社

全国俳誌ダイジェスト『俳壇抄』の発行

マルホでは30年以上前から、俳句のイベントや句集の発行、俳句関連行事への協賛等を続けている。特に創業70周年で終戦40年目にあたる1985年には、終戦日の思いを詠んだ句を全国から募集し、記念の句集『昭和20年8月15日を詠う—昭和万葉俳句集』を発行して大きな反響を呼んだ。また、各種団体が主催する俳句大会への協賛も行っており、幾つかの大会では優秀な作品を表彰する「マルホ賞」も提供している。

こうした支援の背景には、長年社長を務めた高木二郎（現・取締役名誉会長）が俳誌『青門』を主宰し、「青二郎」の俳号で活動しているという経緯があるが、社内にも句会を設けて理解を深めており、俳壇支援活動はマルホの文化事業として定着している。

94年には、全国の俳句雑誌（俳誌）をダイジェスト版として一冊にまとめた『俳壇抄』を創刊。全国に約900あるといわれる俳誌の作風や、現在の俳句の動向がわかり、俳壇の発展につながればと構想されたものだ。初年度は季刊で発行、以降は5月・11月の年2

回発行で、550余の俳誌が投稿を続けている。1誌あたり1ページを割り、作品12句とともに各誌の近況や選評などを掲載。毎号7,500部を発行し、掲載各誌のほか、全国の俳句団体や新聞社、図書館、大学にも贈呈している。また同社のホームページでも俳誌名が検索できるようにし、それぞれのサイトとリンクしている。

さらに『俳壇抄』では研究論文を掲載したり、「俳人協会」「日本伝統俳句協会」「現代俳句協会」という傾向の異なる団体の座談会を企画するなど、俳壇の流派や結社を超えた交流の場を提供している。同好者からの支持だけでなく、俳句史や俳壇史の研究に欠かせないと好評だ。

個々の団体では成しえなかった冊子の発行を通じて、俳壇の横のネットワークをつくった功績は大きい。

全国から集まる俳誌をダイジェスト版に編集する



評価ポイント それぞれ独立している俳句結社をネットワークした意義は大きい。生活のなかから生まれる俳句に親しむ人口は多く、文化の底上げにつながるメセナである。

企業プロフィール(2007年9月末現在)

本社所在地	大阪府大阪市	資本金	3億8,253万6千円
業種	医薬品	従業員数	874人
設立年	1949年	URL	www.maruho.co.jp

文化庁長官賞



四季の変化に彩られるアサヒビール大山崎山荘美術館

財団法人 アサヒビール芸術文化財団

アサヒビール大山崎山荘美術館の総合的な芸術振興活動

アサヒビール大山崎山荘美術館は、関西の実業家・加賀正太郎が建てた山荘を再活用して、1996年に開館した。自然環境に恵まれ、天王山の戦いの舞台となるなど歴史的にも重要な、京都・大山崎町の高台にあり、大正から昭和初期にかけて建てられた極めてユニークな建造物である。地元の要望に応えアサヒビールが取得し、建築家・安藤忠雄の監修により保存して活用することとなった。

主なコレクションのひとつは、民藝運動の熱心な支援者であったアサヒビール初代社長の山本為三郎が収集したバーナード・リーチや濱田庄司、河井寛次郎らの陶磁器類である。あわせて、モネの名画《睡蓮》をはじめ、ピカソやジャコメッティ、イサム・ノグチなど20世紀西洋美術の優品を所有する同社では、両者を美術館で順次公開している。また、現代美術家が、こうしたコレクションとコラボレーションする展覧会も開催。アーティストが美術館の建物や庭、所蔵品等を新たな視点で捉え直して作品を制作するという意欲的な企画で、毎回、独自の内容が好評を博している。

さらに、地域や社会との多面的な接点とネットワークによる美術館活動を目指す同館では、教育機関や住民との連携にも積極的に取り組む。京都造形大学や神戸大学とは、美術展の企画立案から協力し、制作プロセスを共有することでアート・マネジメントを学ぶ学生に実践の場を提供。展覧会にあわせてのワークショップや双方向型のギャラリーツアーなど多彩な参加型プログラムを行うほか、地域資源に注目したアート・プロジェクトを手がけてきた。また、地元ボランティアグループによるツアーや、中学・高校生の職場体験の受入れなど、地域との密接な交流を図っている。

今後も、大学や住民との協働により、地域とともに成長する美術館活動を続けてほしい。

モネ作品（睡蓮）を題材に、神戸大学発達科学部とのワークショップ



評価ポイント 近代建築を文化創造的に活用した先駆的な事例である。大学や地域住民との連携による美術館活動で、地域の文化力を高めている。

財団プロフィール（2007年3月現在）

財団所在地 東京都墨田区

業種 財団

設立年 1989年

正味財産 5億円5,000万円

職員数 8人

URL www.asahibeer-oyamazaki.com

メセナアワード2007 応募一覧

メセナ大賞部門／文化庁長官賞部門

【株】アーバネットコーポレーション	第7回 アート・ミーツ・アーキテクチャー・コンペティションの開催（学生彫刻コンペ）及び、マンションアート事業	東京
【株】アーバンコーポレイション	ギャラリーG運営企画実行委員会	広島
あいおい損害保険【株】	第4回「日本の四季 写真コンテスト」の主催 日本ユネスコ協会連盟主催「絵で伝えよう!私の町のたからもの」絵画展の共催	東京
【株】アカデミー	ダビンチ大賞・エジソン大賞・リンカーン大賞・ありがとうお母さん大賞	栃木
アコム【株】	笑顔のおてつだい バリアフリーコンサート	東京
【財】アサヒビール芸術文化財団	アサヒビール太山崎山荘美術館の総合的な芸術振興活動	東京
EH【株】	大徳寺塔頭 發光院方丈 国宝障壁画リプレイスプロジェクト	大阪
【株】板室観光ホテル大黒屋	第2回大黒屋現代アート公募展の開催	栃木
【株】伊藤園	伊藤園おーいお茶新俳句大賞	東京
【株】INAX	INAXライブミュージアム	愛知
【株】伊予銀行	伊予銀行地域文化活動助成制度	愛媛
【株】インターナカツ	JEANS FACTORY ART AWARD 2006	高知
魚沼市小出郷文化会館サポーターズクラブ	魚沼市小出郷文化会館の活動に関する支援	新潟
AIGグループ	響きあう街と音楽プロジェクト	東京
エステー化学【株】	ミュージカルの主催	東京
【株】エフエム東京	TOKYO FM少年合唱団	東京
王子製紙【株】	王子ホールの運営と活動	東京
大阪ガス【株】	大阪ガス 癒しの音楽	大阪
【特】大田まちづくり芸術支援協会	第12回 春宵の響	東京
大塚製薬【株】	体のしくみや健康を学ぶマンガ文庫の刊行	東京
関西テレビ放送【株】	学生映像コンテスト 「ブロードバンド・アート&コンテンツ・アワードジャパン」(略称 BACA-JA)	大阪
関西電力【株】	「かんでんクラシック・スペシャル」障害者アート公募展「かんでんコラボ・アート21」	大阪
北野建設【株】	信州に根ざした「北野美術館」および「北野文芸座」等の芸術文化活動	長野
岐阜信用金庫	地元ゆかりの若手芸術家への継続的な支援 地域音楽文化発展のための「アルゼンチンタンゴコンサート」の開催	岐阜
九州電力【株】	九州交響楽団によるコンサートの開催 (九電ふれあいコンサート、九電文化の森コンサート)	福岡
【株】キュー・テック	web-shake プロジェクト	東京
京セラ【株】	京セラ美術館ならびに京セラファインセラミック館の運営	京都
キリンビール【株】	取手アートプロジェクトへの継続的な助成と協働	東京
【株】けいはんな及び協賛企業・団体各社	けいはんなプラザ・フジコンサート	京都
【株】神戸新聞社	神戸新聞松方ホール建設、神戸新聞文化財団設立、 松方ホールを拠点にした音楽事業展開、神戸新聞松方ホール音楽賞創設・実施	兵庫
【株】神戸風月堂	風月堂ホール運営と地域活動による菓子文化を通じた人と人との繋がり	兵庫

コスモ石油【株】	～パパとキッズのアートプログラム「世界でたった一つの絵本」	東京
コスモ子ども地球塾2006	「子どものための自然アートワークショップ～地球シネマ～」	
コスモ石油Voice of the earth2007	～The way to nature～	
サッポロビール【株】	～恵比寿麦酒記念館ミュージアムコンサートの開催	東京
三洋信販【株】	～三洋信販クラシックコンサート「海の譜」	福岡
山陽放送【株】	～RSKキャンペーン「Peace For The Children～地域、そして戦場～」	岡山
チャリティーコンサート		
【株】CSKホールディングス	～CAMP (Children's Art Museum & Park)	東京
【株】ジェイ・エス・ビー	～チャリティークラシックコンサート	京都
【株】ジェイティービー	～地域の宝をエネルギーに変える「社の願い」/「持続可能な交流の創造」 「地域の魅力の創出」「地域活性化」を応援!第3回JTB交流文化賞	東京
静岡ガス【株】	～グランシップ&静岡ガス ニューイヤーコンサート	静岡
しずおか信用金庫	～あったらいいな!こんな地場産品 しずおか「夢」デザインコンテスト	静岡
【株】資生堂	～資生堂ギャラリーの運営	東京
【株】商船三井	～にっぽん丸ギャラリー	東京
真生印刷【株】	～花と緑で世界を結ぶ 児童・生徒絵画コンクール	大阪
住友生命保険【相】	～全国最新チャリティコンサート/いずみホールの運営/こども絵画コンクール	東京
【株】西武百貨店	～八ヶ岳高原サロンコンサート	東京
積水ハウス【株】	～「住まいの図書館」の一般公開と出版を通じた住文化の向上	大阪
【特】ゼファー池袋まちづくり	～新池袋モンパルナス西口まちがど回遊美術館	東京
【株】そごう心斎橋本店	～そごう劇場	大阪
【財】そごう美術館	～地元文化へ貢献する展覧会の企画、運営活動	神奈川
ソニー【株】	～ソニー・ムービー・ワークス	東京
【財】ソニー音楽芸術振興会	～子どもたちに贈るスペシャル・コンサート・シリーズ	東京
第一生命保険【相】	～アウトリーチ活動を通じた地域への良質な音楽の提供/ 「サラリーマン川柳コンクール」の実施	東京
【特】大丸有エリアマネジメント協会	～丸の内ウォークガイド	東京
【株】大和証券グループ本社	～ルーヴル美術館展～古代ギリシア芸術・神々の遺産～	東京
【株】竹中工務店	～GALLERY A ² (エークウッド)	東京
【株】淡交社/日本写真印刷【株】	～対話型美術鑑賞教育プロジェクト「MiTE!」の実施と普及	京都
【株】タンザワ/【特】街づくり文化フォーラム	～復活桜座プロジェクト	山梨
【株】竹風堂	～池田満寿夫美術館の運営	長野
千島土地【株】	～近代化遺産を活用したアート支援の取り組み	大阪
【株】千葉銀行	～ちばぎんフィルムライブラリー/ちばぎんアートギャラリー/ちばぎんひまわりコンサート	千葉
【株】千葉京成ホテル	～ミラマーレトワイライトコンサート	千葉
【株】中京医薬品	～中京医薬品クリスマスチャリティコンサート	愛知
【財】中信美術奨励基金	～20年にわたる地域的美術文化への支援活動	京都
TOA【株】	～丹波の森国際音楽祭シューベルティアーテたんば2006への音響協力、運営参加/ 音楽と教育に関するメセナ活動	兵庫

メセナアワード2007 応募一覧

TDK [株] …TDKオーケストラコンサート2006～公開リハーサル、アウトリーチ教育プログラム～	東京
[株] 電通 …「ユネスコ世界寺小屋運動くるりんぱ」/アウトサイダー・アート	東京
[株] 東急文化村 …Bunkamura ドゥ マゴ 文学賞	東京
[財] 東京オペラシティ文化財団 …東京オペラシティにおける音楽・美術事業の企画運営	東京
東京ガス [株] …エデュケーション・フェスティバル in 杉並 (〔財〕日本フィルハーモニー交響楽団と協働した子供向けの音楽ワークショップ)	東京
東京電力 [株] …TEPCO・1万人コンサート 16th	東京
東レ [株] …東レ デジタル クリエイションアワーズ	東京
[株] 十勝毎日新聞社 …田園都市のコンテンポラリーアート「雪と風の器」/アーティスト・イン・スクール	北海道
[株] トナカイ …特定非営利活動法人NPOサロンオペラ・トナカイ への支援、及び若手アーティストのオペラ上演	東京
トヨタ自動車 [株] …トヨタ・子どもとアーティストの出会い	愛知
ニッセイ同和損害保険 [株] …ザ・フェニックスホールにおける「レクチャーコンサート」の開催	東京
日本毛織 [株] …ニッケ鎮守の社	大阪
日本出版販売 [株] …「小さな本大きな夢」プロジェクト	東京
日本電気 [株] …オーケストラとの連携による全国各地の音楽文化振興活動/ NEC Navigates Japan's Classical Music Artists/ NEC 玉川吹奏楽団によるコミュニティ向け音楽活動/NECアート教育プログラム	東京
日本生命保険 [相] / [財] ニッセイ文化振興財団 …舞台芸術を表と裏から支える、総合的な支援活動	東京
日本たばこ産業 [株] …JT生命誌研究館の企画・運営/JTアートホール アフィニスの企画・運営	東京
[財] 日本のあかり博物館 … [財] 日本のあかり博物館の運営	長野
[有] 日本バイオリン研究所大正琴全国普及会 …第1回全国子供大正琴コンクール	長野
[財] 日本真綿協会 …「真綿のヴィジュアル・アート」・「真綿のウェア部門」公募及び公募展、真綿作りの講習会、卒業制作の為の真綿及び真綿糸助成活動、「真綿を題材にした創作絵本」公募及び公募展	東京
[株] ヌールエ …第2回 目白バ・ロック音楽祭 2006	東京
パイオニア [株] …「身体で聴こう音楽会」の開催および企画運営	東京
[株] パソナ …アート村プロジェクト	東京
[財] 畠山記念館 …美術館活動	東京
[株] ビー・アール・ジャパン …だれでも、いつでも描ける風景油絵画法の普及、 ピープルス・アートの伝道、普及	千葉
[財] 東日本鉄道文化財団 …地方文化事業支援	東京
東日本電信電話 [株] …NTTインターコミュニケーション・センター (ICC) 活動	東京
姫路信用金庫 …「子供の詩 有本芳水賞」	兵庫
百又 [株] …近代建築資源活用の取り組み	大阪
[財] ひろしん文化財団 …日本画展の開催	広島
[株] フェリシモ …フェリシモ ハッピートイズ プロジェクト	兵庫
[財] 福岡文化財団 …フロムナードコンサート ふれあいライブ(コンサートとパフォーマンス)	福岡
福博印刷 [株] …陶磁器情報サイト「うまか陶」	佐賀
富国生命保険 [相] …フコク生命チャリティコンサート&訪問ミニコンサート	東京
[株] フジカワ画廊 …国内外の美術館・公的機関での展覧会への出品協力	大阪

富士通テン【株】	神戸のジャズに携わるアマチュアミュージシャンを支援する音楽情報WEBサイト「KOBEmjazz.jp」による情報の発信	兵庫
文化シャッター【株】	自社の多目的ホール「BXホール」の提供、並びに各種文化活動、芸術家の個別支援要請に対する協力	東京
【株】文明堂銀座店	財団法人日本スペイン協会催事の協賛	東京
【株】細田工務店	住まいと暮らしの情報ステーション「リボン館」の運営	東京
【株】ホテルオークラ東京	チャリティイベント「秘蔵の名品 アートコレクション展」、ロビーコンサート25、ホテルオークラ音楽賞、10ヵ国大使夫人のガーデニング in Okura	東京
ボラスグループ	南越谷阿波踊り	埼玉
前田建設工業【株】	「光が丘」CITYアート展	東京
【株】マザーズ	イベント託児	東京
松下電器産業【株】	子ども向け芸術文化体験学習ワークショップシリーズ「バナソニックわくわく体験ディスカバー」/未来に向けた総合的芸術文化の広げ～バナソニックキッズスクールの運営～	大阪
松田油絵具【株】	中経「think ahead」展 支援	東京
【株】松屋	半世紀以上に及ぶ松屋銀座での文化催事の開催	東京
マルホ【株】	全国俳誌ダイジェスト「俳壇抄」の発行	大阪
三浦藤沢信用金庫	遊行寺新能の全面支援	神奈川
三井広報委員会	ふれあいコンサート	東京
三井物産【株】	青少年のための芸術鑑賞会および邦楽教育プログラムの開催	東京
【株】三越	バリ三越 エトワールの活動	東京
【株】宮本卯之助商店	三宅島復興に向けての御輿の寄贈	東京
明治安田生命保険【相】	エイブルアート・オンステージ	東京
【株】メニコン	メニコンスーパーコンサートスペシャル「メニコン エレガントタイム」/目の愛護デー企画「目の川柳」「目の絵ハガキ」募集	愛知
元町ミュージックウィーク実行委員会(神戸元町商店街連合会)	第9回神戸・元町ミュージックウィーク	兵庫
森ビル【株】	森美術館	東京
山崎製パン【株】	「愛の泉」チャリティコンサート並びにヤマザキサマーコンサートの開催および定期演奏会等への協賛による音楽活動の支援	東京
ヤマトホールディングス【株】	音楽宅急便「クロネコファミリーコンサート」	東京
りそな銀行	REENALプロジェクト	大阪

これまでの受賞企業

2006

メセナ大賞	【株】ベネッセコーポレーション 【財】直島福武美術館財団	香川県直島での継続的なアート活動
地域文化支援賞	【財】岡田文化財団	三重県内における文化・芸術活動への助成等
収蔵作品充実賞	【株】グリーンキャブ	マリー・ローランサン美術館の運営
写真文化賞	コニカミルタホールディングス【株】	51年間におよぶ写真ギャラリーの運営
音楽総合文化賞	【財】サントリー音楽財団	クラシック音楽・現代音楽の普及・振興
庭園文化賞	富士建設【株】 【財】中津万象園保勝会	大名庭園「中津万象園」の復元と維持保全
文化庁長官賞	近畿労働金庫	「エイブル・アート近畿 ひと・アート・まち」の開催

2005

メセナ大賞	【株】三越	日本橋三越本店を中心とした芸術・文化事業の展開
アートスタイル経営賞	【株】板室観光ホテル大黒屋	自然と現代アートを融合させた新新な旅館経営
児童文化賞	【株】イトーヨーカ堂	子ども図書館の運営と「小さな童話」大賞の実施
服飾文化賞	【財】京都服飾文化研究財団	「COLORS ファッションと色彩 VIKTOR & ROLF & KCI」展の開催
市民文化賞	【株】信濃毎日新聞松本専売所	劇場「ピカデリーホール」による映像と舞台芸術活動への支援
文化財保存賞	【財】住友財団	国内外の文化財維持・修復事業助成
アート情報文化賞	大日本印刷【株】	ウェブサイト「DNP Museum Information Japan アートスクープ」の運営
地域文化賞	田苑酒造【株】	「田苑酒蔵サロンコンサート」の実施
審査委員奨励賞	【株】鶴岡軒、ほか8団体*	「大倉山水曜コンサート」の継続的な運営支援
文化庁長官賞	【株】損害保険ジャパン	アートを活かした地域活動・福保ジャパン東郷青児美術館・人形劇「龍でらの人」

2004

メセナ大賞	大日本インキ化学工業【株】	川村記念美術館の運営
現代総合芸術賞	アサヒビール【株】	NPOとの協働による「アサヒ・アート・フェスティバル」
企業理念賞	【株】希望社	本社ギャラリーの展示・コンサートなど
運営創造賞	【財】新日鐵文化財団	紀尾井ホールでの運営と公演活動など
生活文化賞	【株】鈴鹿蒲鉾本店	「小さな美術展 かまぼこ板絵国際コンクール」の実施
音楽人材育成賞	住友商事【株】	ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラの活動支援
映像開拓賞	日本ビクター【株】	「東京ビデオフェスティバル」の継続開催
児童文化賞	松下電器産業【株】	「子供のためのシェイクスピアシリーズ」公演の支援
文化庁長官賞	【株】フェリシモ	「神戸学校」の開催など

2003

メセナ大賞	【財】常陽藝文センター	郷土の芸術・文化の発掘と普及——20年目の挑戦
地域文化賞	【株】松明堂書店	松明堂ギャラリー・音楽ホールでの活動
舞台芸術牽引賞	【財】セゾン文化財団	現代演劇・舞踊への助成
芸術環境創出賞	【財】ポーラ美術振興財団	美術分野における助成事業と美術館事業の展開
新領域開拓賞	トヨタ自動車【株】	「トヨタコレオグラフィアワード」の実施
新世代支援賞	ホルベイン工業【株】	第17回「ホルベイン・スカラシップ」の実施
児童文化貢献賞	【株】ジャパンエナジー	「JOMO童話賞」の実施
継続の力賞	出光興産【株】	「題名のない音楽会」の継続提供
文化庁長官賞	【財】常陽藝文センター	「藝文友の会」を通じた常陽銀行の社員、家族に対する文化芸術に親しむ機会の提供

2002

メセナ大賞	朝日放送【株】	ザ・シンフォニーホールの運営と事業活動
企業文化賞	鹿島建設【株】	「KAJIMA彫刻コンクール」の実施
企画賞	キンビール【株】	「キリタンズサポート」創設に結びついた体系的な現代舞踊支援
情報発信賞	東陶機器【株】(TOTO)	ギャラリー・間の活動
奨励賞	凸版印刷【株】	コンサートホール「トッパンホール」の運営
地域文化賞	【株】飛騨庭石	祭屋台の制作および「飛騨高山まつりの森」の運営
育成賞	【株】リクルート	クリエイションギャラリーG8とガーディアン・ガーデンの運営

2001

メセナ大賞	安田火災海上保険【株】	安田火災人形劇場「ひまわりホール」の活動
国際交流賞	【財】アサヒビール芸術文化財団	芸術系外国人留学生への支援・交流活動
企業文化賞	【株】INAX	「世界のタイル博物館」等の運営ならびに陶芸作家への支援
人材育成賞	花王【株】	美術館連絡協議会への支援
アイディア賞	カスミグループ	「くわたしの企画」応援します!の実施
地域文化賞	【株】駒形どぜう	「江戸文化道場」等の開催
バリアフリー賞	トヨタ自動車【株】	「トヨタ・エイブルアート・フォーラム」の実施
まちづくり賞	【社】浜松青年会議所	浜松交響楽団の設立と運営

2000

メセナ大賞	第一生命保険【相】	VOCA展の開催
育成賞	【財】アフィニス文化財団	日本のプロオーケストラへの支援活動
新人育成賞	沖縄電力【株】	おきでんシュガーホール新人演奏会オーティションの実施
創造賞	キヤノン【株】	キヤノン写真新世紀の実施
地域賞	【株】神戸酒心館	神戸酒心館ホールの運営
組織支援賞	三洋電機【株】	大阪シンフォニーカーへの支援活動
企業理念賞	日産自動車【株】	「子どもの想像力育成」に投資するメセナ活動
振興賞	日本電気【株】	NEC EARLY MUSIC SERIESの実施

1999

メセナ大賞	【株】東急文化村	複合文化施設Bunkamuraの運営
メセナ育成賞	野村證券【株】、松下電器産業【株】 日本航空【株】、トヨタ自動車【株】	パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)への協賛
メセナ企画賞	フィリップ モリス【株】	フィリップ・モリス アート・アワードの実施
メセナ国際賞	安田火災海上保険【株】	ゴッホ美術館新館の建築支援
メセナ奨励賞	今井書店グループ	読書と出版文化発展のための支援活動
メセナ地域賞	住友生命保険【相】	いずみホールの運営
メセナ普及賞	カルビー【株】 ほか後援会加盟社	能楽研究・公演団体「橋の会」の支援

これまでの受賞企業

1998

メセナ大賞	朝倉不動産【株】	代官山ヒルサイドテラスにおける文化活動
メセナ育成賞	大川創業【株】	関西フィルハーモニー管弦楽団への支援活動
メセナ企画賞	九州電力【株】	若手工芸家の国内外派遣制度
メセナ国際賞	【株】ベネッセコーポレーション	直島文化村ベネッセハウスの運営
メセナ奨励賞	【株】両国シティコア	シアターXの運営
メセナ地域賞	【財】たましん地域文化財団	多摩地域における文化活動
メセナ普及賞	キリンビール【株】	キリンプラザ大阪の運営

1997

メセナ大賞	主婦の友グループ	カザルスホールの運営
メセナ育成賞	東京ガス都市開発【株】	パークタワー・アートプログラム ダンスシリーズの実施
メセナ企画賞	松下電器産業【株】	阪神アートプロジェクトへの支援
メセナ国際賞	在日タイムラー・ベンツグループ	タイムラー・ベンツグループ アートスクープ 放送局・ミュージアム・エア・アート・スカイ・オブ・オブジェ
メセナ奨励賞	【株】ローザ	斎藤記念川口現代美術館の運営
メセナ地域賞	【株】みちのく銀行	ドキュメンタリー映画「サワダ SAWADA」の制作
メセナ普及賞	六花亭製菓【株】	十勝に根ざした芸術文化活動

1996

メセナ大賞	アサヒビール【株】	ロビーコンサートを中心とする社会に開かれた未来文化創造型メセナ活動
審査委員特別賞	キャノン【株】	「アートラボ」の企画・運営
メセナ育成賞	【株】毎日新聞社	「第64回日本語コンクール」(主催毎日新聞社)と「日本放送協会」の開催と長年にわたる同コンクールの運営
メセナ企画賞	【株】ヨークベニマル	絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業
メセナ国際賞	凸版印刷【株】	「欧米のポスター100」復刻事業
メセナ奨励賞	【株】海文堂書店	「アート・エイド・神戸(阪神大震災文化復興)」の実施
メセナ地域賞	【財】八十二文化財団	心の豊かさを求めて～八十二文化財団10年のあゆみ～
メセナ普及賞	大日本印刷【株】	「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」10周年企画の実施

1995

メセナ大賞	TOA【株】	ジーベックホールを中心として行っている音文化啓蒙活動
審査委員特別賞	【財】京都服飾文化研究財団	「モードのジャポニズム～キモノから生まれたゆとり的美～」展の開催など
メセナ育成賞	【株】バルコ	「URBANART(アーバナート)」の開催
メセナ企画賞	三菱広報委員会	芸術鑑賞年記念 三軒IMPRESSION-GALLERY～アジア子画アートフェスティバル～の開催
メセナ国際賞	【財】大同生命国際文化基金	「アジアの現代文芸」プログラムの翻訳出版
メセナ奨励賞	広島信用金庫	「ひろしま平和音楽祭」「青少年のための音楽鑑賞教室」の開催
メセナ地域賞	稚内信用金庫	稚内市での札幌交響楽団定期公演の全面的支援など
メセナ普及賞	【財】三井海上文化財団	地域住民のためのコンサートの共同主催

1994

メセナ大賞	サントリー【株】	サントリーホールの運営と活動
審査委員特別賞	【株】タダノ	イースター島モアイ像修復活動
メセナ育成賞	【株】東急文化村	シアター・コクーン戯曲賞の運営
メセナ企画賞	三和酒類【株】	美術・文学・建築等を含む文化科学研究・出版活動
メセナ国際賞	【財】日航財団	世界こどもハイク(俳句)コンテストの運営
メセナ奨励賞	【株】あさば旅館涵翠閣	「修善寺芸術紀行」の実施
メセナ地域賞	カトーレック【株】	四国民家博物館の運営
メセナ普及賞	【財】日本生命財団	「博物館総合案内」書の出版

1993

メセナ大賞	セゾングループ	セゾン美術館の運営
メセナ特別賞	【財】トヨタ財団	「隣人をよく知ろう」プログラムの実施
	フィリップ モリス【株】	日本美術修復計画への支援
	【株】南日本放送	MBCユースオーケストラの運営
メセナ賞	大阪ガスグループ	扇町ミュージアムスクエアの運営
	【財】東芝国際交流財団	国内外の美術館、博物館などへの助成
	日本生命保険【相】	30年にわたるニッセイ名作劇場の協賛と日生劇場の運営
	松下電器産業【株】	グローブ座への支援
	【財】ロームミュージックファンデーション	音楽文化振興活動

1992

メセナ大賞	【株】すかいらーく	【財】東京交響楽団の演奏活動支援
メセナ特別賞	【財】未永文化振興財団	未永文化センターの運営
	びあ【株】	PFF'91(びあフィルムフェスティバル)の開催
	【財】ポーラ伝統文化振興財団	わが国の伝統文化の保存、伝承、普及、振興に関するメセナ活動
メセナ賞	【株】紀伊國屋書店	紀伊國屋ホールの運営
	シヤチハタグループ	ジャパン・アート・スカラシップの協賛
	セゾングループ	MUSIC TODAY '91の開催
	日本アイ・ビー・エム【株】	IBMウェルフェア・コンサートの開催
	【株】紅三	ベニサン・スタジオ、ベニサン・ピットの運営

1991

メセナ大賞	林原グループ	国際芸術・文化振興奨学金制度の創設ほか
メセナ特別賞	【株】INAX	建築、現代美術等の展覧会開催、出版ほか
	コニカ【株】	大英博物館日本ギャラリーの設立資金援助ほか
	新日本製鐵【株】	35年にわたる新日録コンサートの開催、音楽賞の創設
メセナ賞	岩谷産業【株】	ふるさと交響楽シリーズなどのN響への協賛
	オムロン【株】	クレアティヴィタリアの特別協賛ほか
	セイコーエプソン【株】	サイトウ・キネン・オーケストラの欧州公演協賛
	トヨタ自動車【株】	アマチュアオーケストラの支援活動
	モービル石油【株】	モービル・ライブ・サウンドスの提供

[社]企業メセナ協議会会員

正会員

- [株]アート・アドバイザー・バンク
[株]アーバンコーポレイション
[株]I&S BBDO
あいおい損害保険[株]
[株]アカデミー
[株]秋村組
朝倉不動産[株]
[株]アサソー・ディ・ケイ
[株]朝日広告社
[株]朝日新聞社
アサヒビール[株]
朝日放送[株]
[株]アシェット婦人画報社
味の素[株]
アメリカン・エクスプレス・インターナショナル・Inc.
[株]板室観光ホテル大黒屋
一航会・昭和電工グループ
[株]INAX
AIGホールディングス
エクソンモービル[有]
[株]エフエム東京
エルメス・ジャパン[株]
王子製紙[株]
大阪ガス[株]
オムロン[株]
[株]オンワード樺山
花王[株]
鹿島建設[株]
[株]カスミ
カトーレック[株]
関西電力[株]
キッコーマン[株]
キャノン[株]
九州電力[株]
京セラ[株]
麒麟ビール[株]
[株]クレディセゾン
[株]講談社
[株]光文社
コスモ石油[株]
[株]産業経済新聞社
サントリー[株]
三洋電機[株]
三和酒類[株]
[株]CSKホールディングス
ジー・アイアール・コーポレーション[株]
[株]ジェイティービー
[株]資生堂
清水建設[株]
[株]集英社
[株]主婦と生活社
[株]主婦の友社
[株]小学館
[株]新潮社
新日本製鐵[株]
[株]水曜社
住友商事[株]
住友生命保険[相]
[株]世界文化社
セガサミーホールディングス[株]
積水化学工業[株]
[株]セブン&アイHLDGS.
セントラル警備保障[株]
ソニー[株]
[株]損害保険ジャパン
第一生命保険[相]
[株]大広
大正製薬[株]
大日本インキ化学工業[株]
大日本印刷[株]
タイムラー・クライスラー日本ホールディング[株]
[株]ダイヤモンド社
大陽日酸[株]
[株]大和証券グループ本社
武田薬品工業[株]
[株]竹中工務店
中部ガス[株]
TOA[株]
TBS[株]東京放送
[株]テレビ朝日
[株]テレビ東京
[株]電通
東京ガス[株]
東京急行電鉄[株]
[株]東京国際フォーラム
東京テアトル[株]
東京電力[株]
[株]東京ドーム
[株]十勝毎日新聞社
凸版印刷[株]
トヨタ自動車[株]
西日本高速道路サービス・ホールディングス[株]
西日本旅客鉄道[株]
[株]ニチレイ
日産自動車[株]
ニッセイ同和損害保険[株]
[株]日本製紙グループ本社
日本電気[株]
[株]ニッポン放送
日本オラルク[株]

[株]日本経済新聞社
日本生命保険[相]
日本たばこ産業[株]
野村證券[株]
バイオニア[株]
[株]博報堂
[社]林原共済会
[株]パルコ
びあ[株]
久光製菓[株]
[株]日立製作所
[株]フェリシモ
富士ゼロックス[株]
[株]フジタ
富士通[株]
[株]フジテレビジョン
[株]文藝春秋
[株]ベネッセコーポレーション
[株]ボンゴウ
本田技研工業[株]
[株]毎日新聞社
[株]マガジンハウス
[株]マザーズ
松下電器産業[株]
みずほインバスターズ証券[株]
[株]みずほフィナンシャルグループ
三井住友海上火災保険[株]
[株]三井住友銀行
三井物産[株]
三井不動産[株]
[株]三越
三菱地所[株]
三菱商事[株]
三菱UFJニコス[株]
[株]みどり会
明治安田生命保険[相]
メルシャン[株]
[株]山武
ヤマトホールディングス[株]
ヤマハ[株]
[株]吉野工業所
[株]読売広告社
[株]読売新聞東京本社
[株]リーテム
[株]リクルート
リシュモン ジャパン[株]
LVJグループ[株]
ルイ・ヴィトン・ジャパンカンパニー
ローム[株]
[株]ワコール

準会員

[特]アートネットワーク・ジャパン
EU・ジャパン フェスト日本委員会
石川県音楽文化協会
茨城県
[財]いわさきちひろ記念事業団
[財]大阪21世紀協会
神奈川県
[有]カノン工房
[社]企業メセナ群馬
京都商工会議所
京都橋大学文化政策研究センター
[財]京都服飾文化研究財団
慶應義塾大学アート・センター
劇団四季
[財]公益法人協会
[財]埼玉県芸術文化振興財団
佐賀県企業メセナ協議会
[株]シアターワークショップ
[有]ジャパン・アーツ・リンク
昭和音楽大学
[財]新国立劇場運営財団
[財]センソ文化財団
[財]せたがや文化財団
[財]たましん地域文化財団
中央区文化・国際交流振興協会
東京都写真美術館
東京都生活文化スポーツ局文化振興部
[財]東京都歴史文化財団
[株]トナカイ
中札内美術村
[株]ニッセイ基礎研究所
[社]日本演奏連盟
[社]日本芸能実演家団体協議会
[財]日本交通文化協会
[財]八十二文化財団
藤沢市
[学]松山大学総合研究所
[財]水戸市芸術振興財団
山口市
[財]横浜市芸術文化振興財団

(2007年6月11日現在 | 50音順)

[社]企業メセナ協議会の活動紹介

企業メセナ協議会は、企業によるメセナ（芸術文化支援）活動の推進を目的として、1990年2月に発足した公益法人です。企業のメセナへの意欲を高め、社会のメセナに対する理解を深めるために、その啓発・普及活動をはじめ、さまざまな事業を行っています。

啓発・普及

セミナー、シンポジウム —— 【幅広い観点から諸問題を分析】

協議会会員をはじめ広く一般の方々を対象として、芸術文化を取り巻く諸問題をテーマに取り上げたセミナーやシンポジウムを随時開催しています。

メセナ・コーディネート —— 【さまざまなプログラムをコーディネート】

会員企業や自治体、教育機関などの要請に応じて、メセナや芸術文化振興に関する各種プログラムの開発や企画協力、講師の派遣などを行っています。

地域メセナとの交流 —— 【地域メセナとの協力を推進】

日本各地で独自に組織されているメセナ団体と「全国メセナネットワーク」を結成し、日常的な情報交換や相互交流をはかっています。

調査・研究

メセナ活動実態調査 —— 【全国の企業メセナ活動の実態を調査】

企業および企業財団を対象とする調査を毎年実施。調査結果はオンラインデータベース「メセナビ」で公開するほか、集計データや分析とともに、ホームページや「メセナレポート（メセナnote特別号）」で紹介しています。

芸術文化支援に関する調査・研究 —— 【各種の調査・研究を実施】

企業メセナのみならず文化政策やアートマネジメントなど、芸術文化支援全般に関する調査や研究を行い、その成果を発表しています。

実務担当者勉強会 —— 【メセナ実務担当者の情報・意見交換の場】

会員企業のメセナ担当者が集い、現場で抱える課題や今後の方向性について情報や意見を交換する場を設けています（通称：メセナ若手ネットワーク）。

情報集配

メセナ活動データベース「メセナビ」 —— 【メセナ情報の検索システム】

全国の企業・財団のアートサポートに関する総合データベース。「メセナ活動実態調査」の結果にもとづき、最新の情報を公開しています。（www.mecenavi.info）

機関誌 —— 【メセナや芸術文化活動の最新情報を掲載】

企業メセナをはじめ文化政策やアートマネジメントなど、幅広い情報を盛り込んだ機関誌「メセナnote」を隔月で発行しています。（右ページa）

情報ライブラリー —— 【メセナに関する資料を公開】

メセナやアートマネジメントに関する書籍や資料を自由にご覧いただけるよう、事務局内にライブラリーを設けています（電話での予約が必要です）。

詳しくは協議会のホームページをご覧ください。

www.mecenat.or.jp



顕彰

メセナ アワード ————— 【優れたメセナ活動を顕彰】

「メセナ大賞部門」「文化庁長官賞部門」において、全国から自薦・他薦で案件を公募し、特に優れたメセナ活動の功績を称えて表彰します。

国際交流

国際交流 ————— 【世界のメセナ組織と交流】

世界各国の企業メセナ組織との交流に努め、情報交換や国際会議への参加、海外視察派遣や受け入れなどを行っています。

助成

助成認定制度 ————— 【芸術文化活動への支援を税制面から促進】

当協議会は、文化庁より特定公益増進法人の認定を受けて、芸術文化への民間寄付を促進する「助成認定制度」を設けています。企業や個人が協議会経由で寄付をすれば、税制上の優遇措置を受けられます。

協議会の出版物

a: 奇数月15日に発行の「メセナnote」と、調査結果をまとめた「メセナレポート」
年間購読料 1,000円

b: メセナ白書シリーズ2005年度版
「いま、地域メセナが面白い
企業+アート+まちの実践」
発行 ダイアモンド社 | 定価 本体2,000円

c: 協議会が行ったセミナーや講演などの内容をまとめた「セミナーシリーズ」。最新号は、No.10「企業メセナへのアプローチガイド」
定価 300円 (No.1-3 コピー版)
500円 (No.4-9) / 1,000円 (No.10)



「あなたが選ぶメセナ賞」

「メセナ アワード」メセナ大賞部門の受賞活動のなかから、「このメセナがいい」と思われる活動を2つ選んでいただく一般投票です。

2005年まで、協議会機関誌『メセナnote』の読者から投票を募る「メセナnote読者賞」として実施してきましたが、昨年より対象を拡大し、WEBサイトからも投票いただけるようにしました。

メセナに関心をお持ちの皆様からのご意見を募り、見事、最多得票に輝いた企業に「あなたが選ぶメセナ賞」を贈呈。各社には、皆様から寄せられた声を色紙にまとめてお渡ししています。

- **募集期間** ————— 2007年10月20日～11月19日
- **募集方法** ————— 『メセナnote』増刊号(10月20日発行)にて読者に配布。
協議会ホームページでも活動紹介、投票受付。
- **受賞活動の発表** — 11月29日の「メセナアワード2007」贈呈式にて、
最多得票の活動を表彰。
「あなたが選ぶメセナ賞」賞状を授与します。

※ ご投票いただいた方のなかから抽選で1名様に、スパイラルより素敵なプレゼントを差し上げます。
(提供：スパイラル/〔株〕ワコールアートセンター)

これまでの「メセナnote読者賞」受賞活動

-
- 2006 富士建設〔株〕 …… 大名庭園「中津万象園」の復元と維持保全
〔財〕中津万象園保勝会
-
- 2005 〔株〕イトーヨーカ堂 …… 子ども図書館の運営と「小さな童話」大賞の実施
-
- 2004 〔株〕鈴廣蒲鉾本店 …… 「小さな美術展 かまぼこ板絵国際コンクール」の実施
-
- 2003 〔株〕松明堂書店 …… 松明堂ギャラリー・音楽ホールの活動
-
- 2002 〔株〕飛騨庭石 …… 祭屋台の制作および「飛騨高山まつりの森」の運営
-
- 2001 〔株〕駒形どぜう …… 「江戸文化道場」等の開催
-
- 97・98年は「季刊メセナ」の「読者賞」として実施
-
- 1998 九州電力〔株〕 …… 若手工芸家の国内外派遣制度
-
- 1997 松下電器産業〔株〕 …… 阪神アートプロジェクトへの支援

メセナアワード2007の運営ならびに
応募案件の調査・取材は、
企業メセナ協議会・大賞部会メンバーが行いました。

大賞部会

部会長 布施直人 (トヨタ自動車[株])
メンバー 尾崎宣之 ([財]京都服飾文化研究財団)
高倉 健 (サントリー[株])
町田龍一 ([財]新日鐵文化財団)
舟橋香樹 (大日本印刷[株])
上野友紀 ([株]フェリシモ)
田中典子 (松下電器産業[株])

事務局 加藤恒夫 (専務理事)
田代富保 (事務局長)
荻原康子
戸沢 愛

後援 文化庁

2007年11月29日 発行・社団法人 企業メセナ協議会
本冊子掲載記事の無断転載を禁じます。



Association for Corporate Support of the Arts
社団法人 企業メセナ協議会

100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2
第一鉄鋼ビル1階
Tel : 03-3213-3397
Fax : 03-3215-6222
E-mail : mecenat@mecenat.or.jp

関西事務所

540-0032 大阪市中央区天満橋京町1-1
大阪キャッスルホテル4階
財団法人 大阪21世紀協会内
Tel & Fax : 06-6942-2040

www.mecenat.or.jp